

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成22年1月28日(2010.1.28)

【公表番号】特表2009-517473(P2009-517473A)

【公表日】平成21年4月30日(2009.4.30)

【年通号数】公開・登録公報2009-017

【出願番号】特願2008-543378(P2008-543378)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/198	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 K	31/215	(2006.01)
A 6 1 K	38/28	(2006.01)
A 6 1 K	38/27	(2006.01)
A 6 1 K	31/429	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	21/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)
A 6 1 P	9/04	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	37/02	(2006.01)
A 6 1 P	31/18	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
A 6 1 P	9/12	(2006.01)
A 6 1 P	3/06	(2006.01)
A 6 1 P	25/16	(2006.01)
A 6 1 P	25/20	(2006.01)
A 6 1 P	25/30	(2006.01)
A 6 1 P	25/32	(2006.01)
A 6 1 P	1/16	(2006.01)
A 6 1 P	25/14	(2006.01)
A 6 1 P	13/12	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/198	
A 6 1 K	37/02	
A 6 1 K	31/215	
A 6 1 K	37/26	
A 6 1 K	37/36	
A 6 1 K	31/429	
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	21/00	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	31/04	
A 6 1 P	9/04	
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	37/02	

A 6 1 P 31/18  
A 6 1 P 3/10  
A 6 1 P 9/12  
A 6 1 P 3/06  
A 6 1 P 25/16  
A 6 1 P 25/20  
A 6 1 P 25/30  
A 6 1 P 25/32  
A 6 1 P 29/00  
A 6 1 P 1/16  
A 6 1 P 25/14  
A 6 1 P 13/12  
A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成21年11月30日(2009.11.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

個体(ヒト個体を除く。)における筋肉損失を治療する方法であって、

分岐鎖アミノ酸(BCAA)、

BCAA前駆体、

BCAA代謝物、

BCAAリッチタンパク質、又は

BCAA含量が増加するように操作されたタンパク質、

の少なくとも1種の有効量を個体に投与するステップを含み、

BCAA、BCAA前駆体、BCAA代謝物、BCAAリッチタンパク質、及びBCAA含量が増加するように操作されたタンパク質、の少なくとも1種がタンパク質異化に拮抗する方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項42

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項42】

分岐鎖アミノ酸(BCAA)、

BCAA前駆体、

BCAA代謝物、

BCAAリッチタンパク質、及び

BCAA含量が増加するように操作されたタンパク質、

の少なくとも1種の有効量の、それから利益を得ることが可能な個体(ヒト個体を除く。)への投与であって、

BCAA、BCAA前駆体、BCAA代謝物、BCAAリッチタンパク質、及びBCAA含量が増加するように操作されたタンパク質、の少なくとも1種がタンパク質異化に拮抗する投与。